

記入様式(乳用牛、肉用牛)

平成 年度 家畜排せつ物の発生量等に関する記録
(記入日:平成 年 月 日)

1. 年間の家畜排せつ物の発生量 (単位:t/年)

種類	平均的な飼養頭数(頭) ①	1頭当たり排せつ物量		1年当たり排せつ物量		
		ふん ②	尿 ③	ふん ④ (①×②)	尿 ⑤ (①×③)	合計 ⑥ (④+⑤)
乳用牛	搾乳牛		16.6	4.9		
	乾・未経産牛		10.8	2.2		
	育成牛		6.5	2.4		
	合計		-	-		
肉用牛	肉用種 2歳未満		6.5	2.4		
	肉用種 2歳以上		7.3	2.4		
	乳用種		6.6	2.6		
	合計		-	-		

注1)平均的な飼養頭数は、2月1日現在の頭数又は当該年と前年の2月1日現在の平均頭数等を用いる。

2. 処理の方法及び処理の方法別の数量

処理方法	割合	
	ふん	尿
① 自家処理し、自己の経営内で利用	割	割
② 自家又は経営外で処理し、経営外で利用	割	割
③ 浄化処理施設で処理	割	割
④ 焼却施設で処理	割	割
⑤ その他()	割	割
()	割	割
合計	10 割	10 割

注1)②は、たい肥センター等の共同処理施設、耕種農家等に譲渡したものについて記入。

注2)ふん尿混合で処理を行っている場合は、固形物として処理している場合はふん、液状物として処理している場合は尿に記入する。

注3)割合は、過去1年間の処理方法に基づいて記入する。